

二中実践統一事項

～後半戦～

①Classroomで学習の手引き

・クラスルームで本時の「ルーブリック」や「課題解決の流れ」などを確認！



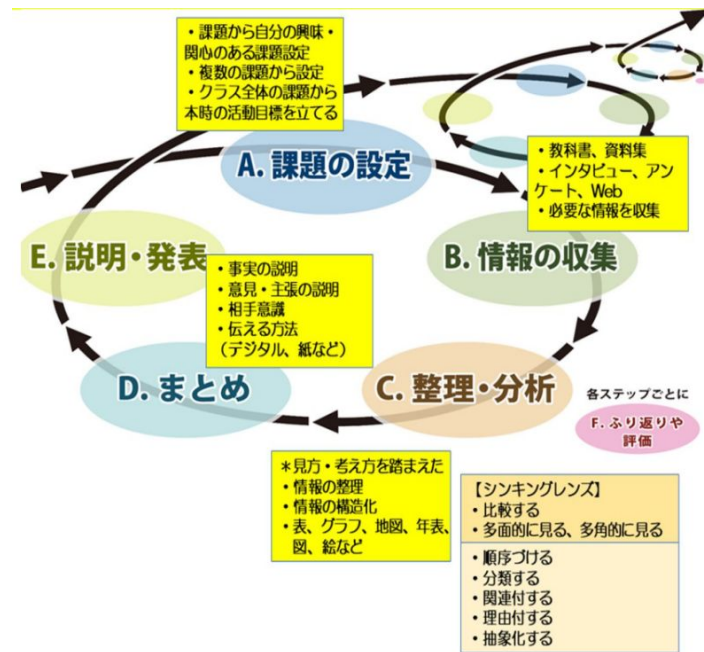
・個別最適、協働的な学びにつなげる！
・指示がコンパクトにでき、生徒の活動時間が増える！

②進捗状況チェックシート

- ・生徒の学びを見取り、支援や評価に生かす！

③探究のサイクルを意識した展開

- I 「課題の設定」
- II 「情報の収集」
- III 「整理・分析」
- IV 「まとめ・表現」



④振り返り (アウトプット) の強化

・ 文字数をカウントし、その数に応じて色を付ける

・ 視点を二つ持たせる
(教科で学んだこと)
(学び方の振り返り)

④振り返り(アウトプット)の強化

教科で学んだこと(例)

- ・どういう学習活動をしたのか。
- ・何ができるようになったのか。
- ・何を学んだのか。
- ・今までの学習とつながる内容は ど
ういうものだったか。
- ・どのような見方・考え方で解決した
か。 など・・・

④振り返り(アウトプット)の強化

学び方の振り返り(例)

- ・目標は達成できたか。
- ・時間配分はどうだったか。
- ・友達との関わり方はどうだったか。
- ・教科書、資料、動画などを活用できたか。

など...

2学期、統一して実践していききたいこと

①Classroomで「探究のサイクル」に沿った指示・学習の流れを示す。

②進捗状況チェックシートで生徒の学習状況を見とる。

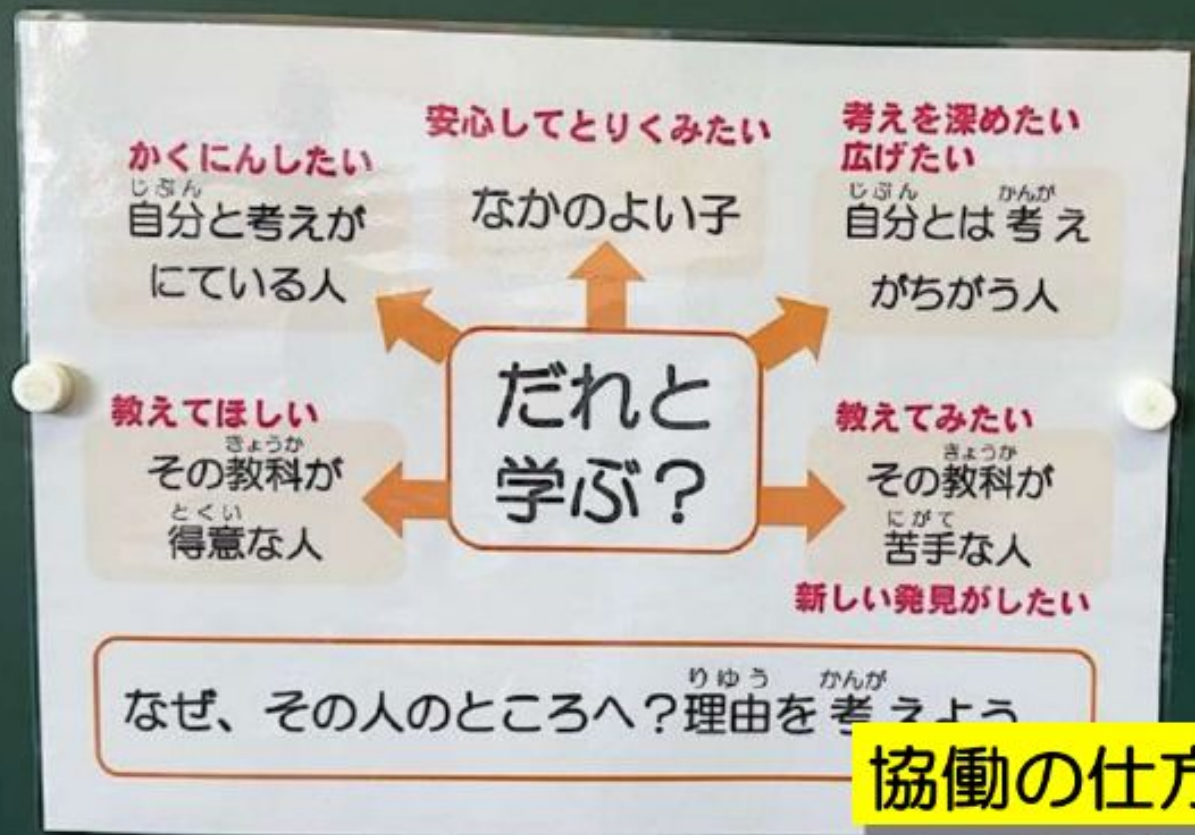
③文字数をカウントし、色をつける。

夏季学習会で学んだことの
共有

個別に、1人1人にとって最適に選択・決定する

- ・ **目標、評価**
- ・ **学習の手順、順序 (学習過程)**
- ・ **学習の進度 (ペース)**
- ・ **教材、教具**
- ・ **学習する場所**
- ・ **一緒に学習する人** **など...**

誰と学ぶか



毎日、変わらず、
わからないメンバー
で集まって学習して
も解決まではかなり
遠い。

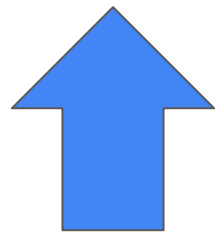
同じメンバーばかり
で協働し続けてい
て、はたして価値観
は広がるのだろうか。

昨日とは違うメン
バーでやってみよ
う！

協働の仕方

個別最適な学習

- ・協働的な学び



学び方を指導

学び方を指導

- 資料の読み取り方
- 教科書の見方
- 動画の見方
- 振り返りの仕方

など...

教科特有の学び方を指

- ・教科の**導**の見方・考え方
- ・教科の「情報の収集」の仕方
- ・教科の「整理・分析」の仕方

など・・・

どのように学んだか

がくしゅう かえ かた 学習の振り返り方

きょう
今日は、 _____ が
わ
分かりました。

_____ という方法
かんが
がいいと考えました。

_____ の学び方で、よく分かりました。
つぎ
次は、 _____ という学び方で考えをさ
らにふかめたいです。

がくしゅうないよう
学習内容

がくしゅうほうほう
学習方法

振り返りの仕方

教科特有の見方・考え方等の学び方を授ける



甲州市ティーチャーズノート

国語科の見方・考え方



社会科の見方・考え方



多面的

- ・環境面・経済面
- ・教育面・安全面
- ・健康、福祉面
- ・防災面・安定面
- などの面から

多角的

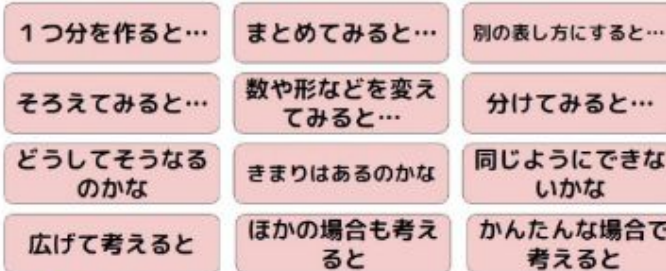
- ・消費者・生産者
- ・国民全体・産業
- ・子供・親世代
- ・高齢者・障害者
- などの立場(角度)から

汎用的な見方・考え方

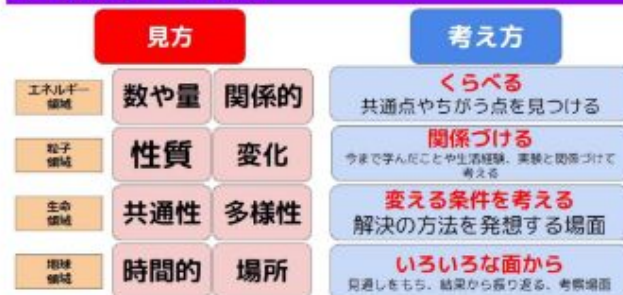
各教科の特質等に応じた
見方・考え方

単元や本時の見方・考え方
(教師と子供の実態から抽出)

算数科の見方・考え方



理科の見方・考え方



前の時代と比較する	生まれたもの・変わったもの・変わらないもの・
政治でみる	お金・人事(誰が何をやるか)・ルール・裁き
産業でみる	農林水産・工業・商業・サービス・鉱業(内産物)
貿易でみる	輸出・輸入・海路・港/トランド
流通でみる	つくる はこぶ うる 商品作物
経済でみる	お金をつくる・税(年貢)・物価・為替・投資
政治・経済	皇室、小室、朝廷、近江、耕種

高森台中学校 小川先生資料を各校で共有 甲州市教育講演会

教科特有の見方・考え方等の学び方を授ける

課題の設定
★課題発見のコツ★
★課題設定のコツ★
教科書を参考にする
「～について」「～の文脈にする。」
「～してみよう。」の文脈にする。
見方・考え方を決める
「～」を「～」にするために、「見方・考え方」を駆使して、「～」にする。

見方・考え方
対比 対比 対比 対比
場面 場面 場面 場面
関わり 関わり 関わり 関わり

考え方の種類
理由付ける ※なぜなら～
順序付ける ※まず～、次に～、最後に～
初歩立てる ※はじめ・中・終わりを
主語・動詞(理由・結果)・まとめ
多角的にみる ※どの立場からみると
○○だと見える
多面的にみる ※どの方面から考えると、
○○だと見える

X・Yチャートで『分類・多角的・多面的』
視点ごとに情報を取り出す
視点1
視点2
視点3
視点4

クラゲチャートで『抽象化・理由づけ』
主語・動詞・理由をそれぞれ
それを変えて情報を入れ直す
主語・考え・結論
理由
理由
理由
理由

ピラミッドチャートで『多面的にみる』
主語・意見・対象を
いろいろな視点からみる
主語
理由1
理由2
理由3
理由4
事実1
事実2
事実3
事実4

まとめ・表現
★意識すること★
→意識は誰の？
→必要な情報は？
→伝えるためにやるべき？
→伝える意味は？
→構成すべきことは何？
→どのよう伝えるの？
→意識？
→プランニング？文章？
→写真？
→他の情報と繋げられる？

表に整理して『比較する』
○○が同じ、○○が違う、
○○が似ている(共通)
視点1
視点2
視点3
視点4

KJ法で『分類する』
取り出した情報を
視点ごとに分ける
タイトル(視点1)
視点1
視点2
視点3
視点4
タイトル(視点2)

ステップチャートで『順序立てる』
視点ごとに分ける
視点1
視点2
視点3
視点4

具体化と抽象化『言いかえる』
・例えば？
・詳しくすると？
主語

ピラミッドチャートで『構造化する』
理由や情報の関係性
整理・分類して、主語を変える
主語

イメージマップで『広げる』
主語

全教科でよく使う！
算数でよく使う！ 国語でよく使う！
社会でよく使う！ 理科でよく使う！

塩山北小

第二回 公開授業 (11/6)

○各学年2人ずつの6人

○国・数・英・理・社

技能教科

○学年で授業研究予定

- **Googleチャット**
二中実践共有スペースの活用
- **Teams投稿のリアクション**
- **朝の連絡（スプレッドシート）**
の活用・習慣（8月・9月）
- **校務DX ⇒ クラウド化**
URLでの共有

- **C4thの出席簿の確認ボタン**
- **朝の健康観察⇒ C4th**
- **生成AIチャットボット
Education Chat**